

処 理 施 設 の 種 類		別紙4「処理施設の種類」と同じです。(「生物処理」等)			
		処 理 前		処 理 後	
		通 常 値	最 大 値	通 常 値	最 大 値
生活環境の保全に係る項目	pH	9~10	8~11	6	7
	BOD	200	300	5	10
	COD				
	SS	10	20	1	2
	ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)				
	ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂)				
	フェノール類	処理施設による処理前及び処理後の水質を記入してください。 なお、処理前の水質は別紙3の項目及び数値を転記してください。			
	銅				
	亜鉛				
	溶解性鉄				
	溶解性マンガン				
	総クロム				
	大腸菌群数				
	窒素				
	燐				
カドミウム及びその化合物					
シアン化合物					
有機燐化合物					
鉛及びその化合物					
六価クロム化合物					
砒素及びその化合物					
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物					
アルキル水銀化合物					
ポリ塩化ビフェニル					
トリクロロエチレン					
テトラクロロエチレン					
ジクロロメタン					
四塩化炭素					
1,2-ジクロロエタン					
1,1-ジクロロエチレン					
シス-1,3-ジクロロプロペン					
1,1,1-トリクロロエタン					
1,1,2-トリクロロエタン					
1,3-ジクロロプロペン					
チウラム					
シマジン					
チオベンカルブ					
ベンゼン					
セレン					
アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素					
ほう素					
ふっ素					
1,4-ジオキサン					
ダイオキシン類					
汚水量 (m ³ /日)	20	30	20	30	
汚水等の処理の系統 (各系統の水量も記入のこと)	原水 → 原水貯槽 → 混合槽 → 沈殿槽 → 下水放流 凝集剤20kg/日				

※pH[無単位], 大腸菌群[個/cm³], ダイオキシン類[pg-TEQ/l], その他の項目[mg/l]